

高速増殖原型炉もんじゅ2次系ナトリウム漏えい事故について

平成8年1月19日
動力炉・核燃料開発事業団

1. 経緯

平成7年12月8日、「もんじゅ」の2次系（Cループ）において、ナトリウム漏えい事故が発生、原子炉を停止した。

漏えいが発生した1次及び2次主冷却系Cループのナトリウムをドレンした後、原因究明のための準備作業と2次主冷却系の各室に飛散したナトリウム化合物の除去・清掃作業が実施されている。

2. 最近の状況

1月16日より、漏えい部近傍の保温材撤去作業を開始した。

保温材の撤去作業は、16日にエルボー部の外装板を取り外し、17日には第1クランプ部の外装板を取り外した。

18日は第1クランプ部の第5、6層の保温材を撤去した。

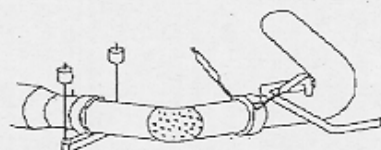
3. 今後の予定

保温材の撤去作業を継続し、漏えい部のより詳細な調査を行う。

保温材撤去作業は、1月25日まで行われる予定である。

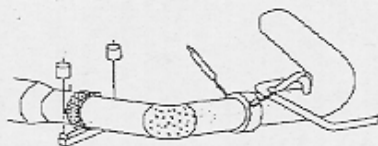
以 上

〔1〕 外装板撤去ー第1エルボ部



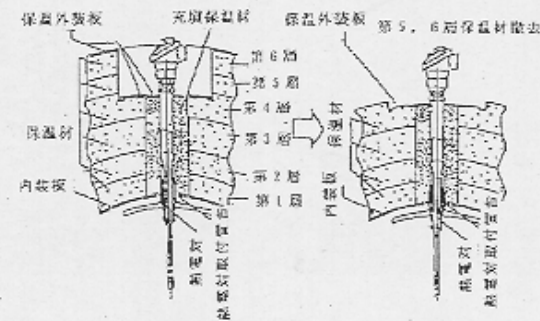
エルボ部外装板を取外す。

〔2〕 外装板撤去ー第1クランプ部



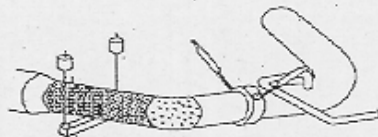
温度計取付け部外装板及びクランプ部外装板を取外す。

〔3〕 保温材撤去ー第1クランプ部（第5、6層）



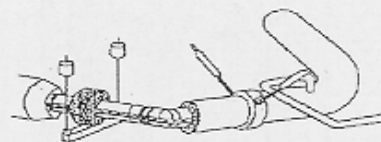
クランプ部保温材の針金をゆるめて保温材を取外す。

〔4〕 外装板撤去ー格納容積異通部～
第1エルボ部までの直管部
（除く第1クランプ部）



配管部の外装板を取外す。

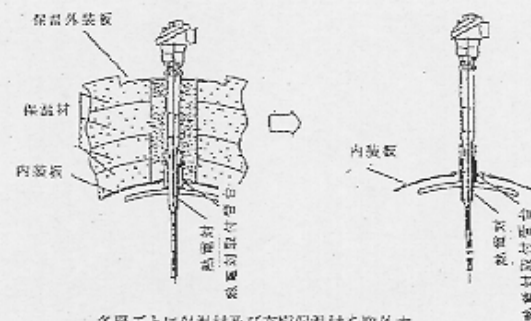
〔5〕 保温材撤去ー第1クランプ部以外
養生



エルボ部及び配管部の保温材を取外す。

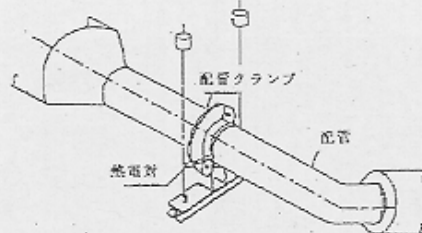
その後ビニール等により養生する。

〔6〕 保温材撤去ー第1クランプ部（第1～4層）



各層ごとに保温材及び充填保温材を取外す。

〔7〕 内装板撤去ー格納容積異通部～
第1エルボ部まで
（除く第1クランプ部）



保温材撤去手順